



コントロール・ガイド

入力スイッチ

リード：Marshall タイプのプリアンプ。強調された中域と高域が特徴。

ノーマル：Mesa Boogie タイプのプリアンプ。比較的フラットなEQ。

ベース：Fender タイプのプリアンプ。リズム・ギターやベース・ギターに最適。

キャラクター・コントロール

#1 ミッド・ブースト I

#2 ミッド・ブースト II

中域のEQ セットアップ

#1 と#2 OFF=より明るさを増した音色

#1 ON=中間の音色

#2 ON=中間の音色

#1 と#2 ON=最も太い音色

#3 ロー・ドライブ

低域のEQ セットアップカーブを再現。

ON に設定されている時はフラットで、OFF の時はハイ・パス・フィルターとなります。ON にすると太い音になります。

#4 クリーン・アンプ

クリーンで輪郭のはっきりしたリズム・ギターに最適です。

#5 ブライト・スイッチ

アンプ・ドライブが低設定の時にサウンド全体に明るさを与えます。アンプ・ドライブを最大に上げると、このエフェクトはかかりません。アンプ・ドライブを半分ほど上げた状態で一番効果が得られます。

#6 ヴィンテージ・チューブ

最終的な音をやわらかく、よりメロウな音に仕上げます。

#7 スピーカー・エッジ

最終的な音にプレゼンスを与えます。

COPY THIS PAGE AND KEEP A RECORD OF YOUR OWN CUSTOM SETTINGS

VINTAGE MARSHALL® (AC/DC STYLE)

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass

VINTAGE HOT-WIRED MARSHALL® (VAN HALEN STYLE)

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass

MESA BOOGIE® (SANTANA STYLE)

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass

HIVATT®

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass

FENDER® (B.B. KING STYLE)

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass

FENDER® (RHYTHM or BASS GUITAR)

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass

AMPEG SVT® (BASS or CLEAN GUITAR)

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass

AMPEG SVT® HEAVY (BASS or CLEAN GUITAR)

Presence Drive Character Output

Amp Drive

High

Low Normal Bass



株式会社サウンドハウス

Professional Sound Equipment Specialist
 〒286 千葉県成田市不動ヶ岡 1958
 TEL:0476-22-9333 FAX:0476-22-9334

#8 クローズ・マイキング

スピーカーキャビネットの近距離でマイク録りしたような独特の音をシミュレートし、低域を若干ブーストさせます。

注意：

ライブ演奏中のキャラクター・コントロールの設定変更は避けてください。お客様のトーン・テイストを最大限に表現する為にお望みのサウンド・セッティング設定後は、プログラミングをそのままの状態で行ってください。ライブ等での使用時は、アンプをクリーンなセッティングにしてください。

プレゼンス・ドライブ

プリアンプの高中域ラインを設定します。最大限のクランチを得る為にはこのつまみを最大値に設定して下さい。

アンプ・ドライブ

歪みの量の設定をします。最大限のディストーション・サウンドを得るにはつまみの設定を最大値にして下さい。

出力

全体のボリュームを設定します。バイパス信号のバランスを調整し最適な音を作り出して下さい。ヘッドフォンを使用する際はジャックを半分まで挿入し出力をブーストして下さい。

ハイ

最終的な EQ のバランスを行います。ライブの際、ギターアンプのハイ・エンドを補正します（つまみを半分以下に設定する事をお勧めします）。スタジオでダイレクトに録音する場合は設定を最大にしてください。

他のエフェクターと使用する際

SansAmp と他のエフェクターを使用する場合に、EQ を SansAmp の前か後ろに設定する事で音色が変化します。以下を参照下さい。

エフェクトの位置：

SansAmp の前 コンプレッサー/ワウペダル/Envelope Follower/ディストーション
SansAmp の後 リバース/ディレイ/コーラス/ハーモナイザー

注意)

SansAmp には F.E.T.バッファが使用されており、バイパスモードでもギター信号を改善しています。音にエフェクトをかけなくても SansAmp を通す事でサウンドが改善されます。

電源をオンにしてもバイパスモードでも音が出ない場合は電池または電源を確認してください。

ライブでギターアンプを通して使用する際

ライブ演奏で SansAmp とギターアンプを使用することも可能です。ギターアンプによる長いサステーンとオーバードライブのために起こるフィードバックは、SansAmp のアンプ・ドライブを低い設定にする事で防ぐことができます。一般的に音が明るめに設定されやすいライブ環境を前提に考えると、ハイの設定は半分以下に押さえると良い効果を得られます。

ライブ使用でのメリット

・エフェクトループの必要がありません。

（SansAmp とアンプ入力の間のエフェクトを入れてください。）

・Vintage Hot-Wired Marshall の音をどんなアンプでも再現します。

・チャンネル・スイッチングではバイパス・スイッチを使用することでクリーンな音も出せます。

Q&A

1. ノイズが凄いですけど...

ピックアップが拾ってしまう蛍光灯などのノイズを調べてください。シングル・コイルや EMG スタイルピックアップはハムバッカーよりノイズを拾いやすいのでギターの位置を変えてみてください。ミキサーではマイク入力ではなくライン入力に接続してみてください。

2. アンプのディストーションを SansAmp と一緒に使用するべきですか？

できれば避けてください。ディストーションで最終的な音が決まってしまうので、SansAmp と一緒にディストーションを使用する際は SansAmp の前に設置してください(SansAmp の入力をオーバーロードしないように気を付けてください*)。ローゲイン入力が装備されているアンプはローゲイン入力に接続してください。

*SansAmp の入力をオーバーロードしても故障する事はないですが、音が大きくなに変化してしまいます。

3. 何で SansAmp のキャラクタースイッチは小さいの？

ユニットをコンパクトにする事が主な理由です。大きなスイッチを使用することで、SansAmp が大きくなってしまっただけではなく、価格も上がって信頼性にも悪い影響を及ぼすでしょう。(ライブ中に極端に設定を変える事は避けてください)

4. なぜヘッドフォン出力のレベルはもっと大きくなかったの？

SansAmp はコンパクトだけでなく多目的な使用が可能であるように作られています。そのため、出力端子は様々な使用に対応できるよう設定されています。ヘッドフォンを使用する際はジャックを半分ほど挿入し(左右から音が出ます) 出力を調節してください。AKG K141 やそれと同等のヘッドフォンをお勧めします。